

表1 平成29年度 自動撮影装置設置箇所

地点番号	行政区・地点名	前年度からの設置状況 ¹⁾	国有林名	林小班名	緯度	経度	標高(m)	設置箇所の林齢・周囲の環境・設置状況等	設置日	撤去日	稼働日数	設置状況			
												方向	高さ(m)	撮影奥行(m)	上下角度
1	深浦町 大童子川	変更	築棒沢山	2020 へ5	40° 42′ 46.03″	140° 06′ 51.04″	60	43年生のスギ林で、大童子川沿いの水田に近接している。用水路沿いの農道に向けて設置。	4月27日	11月16日	204	SE	1.6	2.5	-10°
2	深浦町 小童子川	同じ ²⁾	小童子山	2003 う	40° 44′ 02.08″	140° 06′ 14.79″	26	37年生の広葉樹林で、小童子川左岸に休耕田の草地やヤナギ林が広がっている。未舗装路の農道に向けて設置。	4月20日	11月16日	211	SE	1.8	4.0	-10°
3	深浦町 上晴山	新規	砂子川	3003 と1	40° 44′ 30.81″	140° 02′ 01.98″	98	53年生のアカマツ・クロマツ・広葉樹の混交林で、主伐適期のスギの民有林と隣接する。官民地界の歩道に向けて設置。	5月12日	11月16日	189	W	1.7	3.0	-10°
4	深浦町 風合瀬	新規	砂子川	3013 ね2	40° 43′ 25.72″	140° 00′ 02.94″	65	105年生のアカマツ・クロマツ・広葉樹の混交林で、付近には広域農道があり畑地が広がる。駐車帯から沢に下る歩道沿いに設置。	5月12日	11月16日	189	NNW	1.3	2.5	-5°
5	深浦町 オサナメ沢	新規	北追良瀬山	3031 も	40° 40′ 26.28″	140° 00′ 01.32″	38	63年生の広葉樹林で、オサナメ沢右岸沿いに拓かれた水田の最奥に位置する。沢から水田に水を引く用水路沿いに設置。	4月28日	11月16日	203	SE	1.5	3.0	-5°
6	深浦町 追良瀬川	変更	北追良瀬山	3033 と	40° 39′ 18.07″	140° 01′ 03.66″	74	52年生のスギ林で、小班の南西側は休耕地に接する。追良瀬林道から開設された作業道沿いに設置。	4月17日	11月16日	214	NE	1.6	3.0	-5°
7	深浦町 吾妻川	同じ	深浦山	3055 ほ1	40° 38′ 24.28″	139° 57′ 33.79″	32	37年生のスギ林で、吾妻川右岸沿いの民有地は水田として利用されている。作業道沿いに国有林側に向けて設置。	4月11日	12月14日	248	ENE	1.5	4.0	-5°
8	深浦町 長慶平北	同じ	広戸山	3048 て3	40° 38′ 25.85″	140° 00′ 03.12″	285	80年生のスギ林で、約20m西側には長慶平から追良瀬川に至る舗装路が延びる。作業道入口付近に設置。	5月25日	11月16日	176	NNW	1.6	4.0	-5°
9	深浦町 長慶平西	新規	深浦山	3050 へ1	40° 37′ 42.47″	139° 59′ 15.67″	147	21年生のスギ林で、約30m南側には長慶平から深浦に至る舗装路が延びる。舗装路に接続する作業道沿いに設置。	4月27日	11月16日	204	NW	1.5	3.5	-5°
10	深浦町 長慶平南	同じ	西岩崎山	3075 ほ1	40° 35′ 08.38″	140° 00′ 01.46″	227	64年生のカラマツ林で、送電線敷の伐開地に近接し、周囲には牧場跡の草地が広がっている。官民地界の歩道沿いに設置。	4月27日	11月16日	204	WNW	1.3	2.5	-5°
11	深浦町 笹内川	新規	西岩崎山	3069 は1	40° 35′ 01.84″	139° 57′ 30.84″	56	50年生のスギ林で、笹内川沿いの県道から延びる作業道を約200m上がった地点。林内の作業道沿いに設置。	4月27日	11月16日	183 ³⁾	NW	1.7	4.0	-5°
12	深浦町 津梅川下流	同じ	大間越山	3096 そ	40° 28′ 42.40″	139° 57′ 37.09″	60	73年生の広葉樹林で、民有地の間伐適期のスギ林に隣接する。官民地界の歩道沿いに設置。	4月20日	11月16日	211	NNW	1.7	4.0	-5°
13	深浦町 津梅川上流	新規	大間越山	3096 い1	40° 28′ 27.46″	139° 57′ 57.65″	68	川沿いの貸付地で、周囲には100年生近い広葉樹林や50年生を超えるスギ林が生育する。川沿いの作業道沿いに設置。	4月20日	11月16日	211	ESE	1.5	2.5	-5°
14	深浦町 入良川下流	新規	イラ川山	3104 ろ2	40° 27′ 22.81″	139° 56′ 56.55″	41	39年生のスギと広葉樹の針広混交林で、周囲も40年生前後のスギやアカマツ、広葉樹林が生育する。林道に接続する作業道沿いに設置。	4月20日	11月16日	211	NNW	1.6	3.5	-5°
15	深浦町 入良川上流	変更	イラ川山	3104 か1	40° 27′ 06.29″	139° 57′ 32.31″	43	91年生の広葉樹林で、周囲には40年生前後のスギ林も生育する。入良川に降りる作業道沿いに設置。	4月20日	11月16日	211	WNW	1.5	3.0	-5°
16	鱒ヶ沢町 佐内沢下流	同じ	西赤石山	2031 に	40° 40′ 03.62″	140° 08′ 44.02″	97	57年生の広葉樹林で、東側約400mの赤石川左岸に養魚場や公園が整備されている。佐内沢に降りる作業道に向けて設置。	6月7日	11月15日	162	NW	1.4	2.5	-5°
17	鱒ヶ沢町 佐内沢上流	新規	西赤石山	2033 ほ1	40° 40′ 08.41″	140° 08′ 01.18″	130	57年生のスギ林で、佐内沢沿いはサワグルミやハンノキ等の溪畔林が発達している。林道脇の作業道入口に向けて設置。	6月7日	11月15日	162	ESE	1.5	2.5	-5°
18	鱒ヶ沢町 矢倉山	同じ	矢倉山	2045 は2	40° 40′ 45.75″	140° 12′ 51.95″	258	23年生のスギ林で、周囲も主に30～60年生前後のスギ林である。小班内の作業道に向けて設置。	6月5日	11月15日	164	E	1.4	3.0	-5°
19	鱒ヶ沢町 中村川	新規	白沢	2071 に1	40° 40′ 04.60″	140° 13′ 13.96″	203	131年生の広葉樹林で、東側の民有地には農耕地が広がる。県道と農耕地をつなぐ作業道沿いに設置。	6月5日	11月15日	164	E	1.5	2.5	-10°
20	弘前市 黒岩沢	同じ	黒森	22 は9	40° 37′ 03.26″	140° 14′ 40.73″	342	70年生のスギ・カラマツ林で、近隣小班の大部分は50年生前後のスギ・カラマツ林である。作業道に向けて設置。	6月5日	11月15日	164	NNE	1.5	4.0	-5°
21	弘前市 弥生	同じ	東岩木山	36 は	40° 39′ 46.15″	140° 21′ 25.82″	287	48年生のスギ・アカマツ林で、北東側の民有地は広くリンゴ園として利用されている。小沢沿いの歩道に設置。	5月30日	11月9日	164	NNE	1.5	2.0	-5°
22	西目屋村 上大秋	変更	網滝山	197 イ	40° 34′ 27.81″	140° 14′ 54.00″	291	ヤナギ類等の広葉樹が生育し、水深の浅い池と66年生のスギ・カラマツ林に隣接する。舗装路より延びる作業道沿いに設置。	5月30日	11月9日	164	NE	1.4	2.5	-5°
23	西目屋村 大秋川	新規	網滝山	196 い2	40° 34′ 02.40″	140° 14′ 33.76″	290	74年生のスギ・カラマツ林で、大秋川沿いの舗装路に通じる作業道が延びる。舗装路まで約30mの作業道沿いに設置。	5月30日	11月9日	164	ESE	1.6	3.0	-5°
24	西目屋村 黒沢	変更	網滝山	192 ろ2	40° 33′ 36.82″	140° 14′ 08.88″	357	60年生のスギ・カラマツ林で、周囲も同程度の林齢のスギ・カラマツ林が広がる。林内の作業道に向けて設置。	5月30日	11月9日	164	SSE	1.5	3.0	-5°
25	西目屋村 沼ノ沢	新規	網滝山	189 つ	40° 34′ 14.02″	140° 16′ 04.60″	281	林道と作業道に挟まれた32年生のスギ林で、下層に芝上の草本類が生育する。溜池に至る作業道に向けて設置。	5月30日	11月9日	164	E	1.5	4.0	-5°
26	西目屋村 芦沢	新規	尾太	125 い2	40° 31′ 25.15″	140° 14′ 04.63″	224	71年生の広葉樹林で、約100m北側に県道28号線が横切る。芦沢沿いに延びる歩道に向けて設置。	6月1日	11月9日	162	N	1.4	2.0	-5°
27	西目屋村 尾太(おっぶ)	新規	尾太	124 ち5	40° 30′ 50.91″	140° 15′ 01.57″	280	54年生の広葉樹林で、東側約50mに県道317号線が延びる。小沢沿いにつけられた袖道に向けて設置。	6月1日	11月9日	162	SSW	1.4	3.5	-5°
28	西目屋村 湯ノ沢川	新規	尾太	124 る2	40° 30′ 25.36″	140° 15′ 36.48″	229	71年生の広葉樹林だが、一部川辺まで草地が広がる。川から上がって草地に延びる踏跡に向けて設置。	6月1日	11月9日	162	SSE	1.4	2.5	-5°
29	西目屋村 滝の沢	変更	湯ノ沢	112 の2	40° 30′ 26.83″	140° 15′ 38.95″	237	116年生の広葉樹林だが、作業道沿いには草地やセアシアの疎林が広がる。滝の沢に至る作業道沿いに設置。	6月1日	11月9日	158 ⁴⁾	W	1.4	3.0	-5°
30	西目屋村 アジラ沢	同じ	湯ノ沢	114 ろ1	40° 29′ 29.57″	140° 16′ 29.01″	248	灌木類が生育する雑種地だが、56年生のスギ林に隣接し、湯ノ沢川の対岸は81年生の広葉樹林である。スギ林に至る作業道沿いに設置。	6月1日	11月9日	162	WNW	1.5	4.0	-5°

1) 前年度から新たに追加した箇所を「新規」、引き続き継続した箇所を「同じ」、同じ路線内で場所を移動させた箇所を「変更」と表記。 2) 平成27年度設置、28年度は道路工事につき設置していない。撮影方向を変更。

3): 10月26日以降、4): 10月9日～12日の期間、機器の不具合により撮影できなかったため、設置日・撤去日と稼働日数に差が生じている。

表2 自動撮影装置による各調査地点の確認種・個体数¹⁾

種名 ²⁾	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	合計	
ニホンザル <i>Macaca fuscata</i>	21	14	9		1	5	55	8	2	23		17	6	17	26	2	2	4	7	13		10	19	17	20	1	1	4	6	13	323	
キツネ <i>Vulpes vulpes</i>		35				4	9	12		3				2	12	1	1		4	5			8	3	9				8	5	121	
タヌキ <i>Nyctereutes procyonoides</i>	33	103	5		2	5	32	46		1		3	5	1	5	2		12	2	2			15		10	2	4		31	37	358	
イヌ <i>Canis familiaris</i>																					1											1
ツキノアゲマ <i>Ursus thibetanus</i>		1	2	5	9	8	3	3		7	3	8	1	15	10	6	12	4	1	3	3	4	7	16	1	6	8	2	8	10	166	
テン <i>Martes melampus</i>	1						4	3							7		1	2		1	1	1	4		1		7	5	7	6	51	
イタチ <i>Mustela itatsi</i>	2																															2
アゲマ <i>Meles meles</i>	43	88	18		3	11		43	6			6	11	31	6	11	2	11	6			2	16		14		2	4	16	4	354	
ハクビシン <i>Paguma larvata</i>		4					2	6			1	7	3		2	1	1	1	1				10	1	1	2	1	23	12	12	91	
イエネコ <i>Felis catus</i>		3																	4				13		3							23
ニホンジカ <i>Cervus nippon</i>			4		1		1							1										1					1			9
カモシカ <i>Capricornis crispus</i>		16	17	7	44	8	10	6	23	22	8	7	9	4	10		10	9		28	5	14	1	5	11		4	3	1	2	284	
ニホンリス <i>Sciurus lis</i>				2																			4				1					7
ニホンノウサギ <i>Lepus brachyurus</i>		4			1	6		35					4		10			23		1			2			1		2	17	18	124	
不明ネズミ類																	11										4					15
不明哺乳類	8	4	3		2	9	1	6		2	1	14	5	3	1	2	3	5	2	3	2	6	7	1	2	1	12	1	5	5	116	
哺乳類個体数合計	108	272	58	14	63	56	117	168	31	58	13	62	44	74	89	25	43	71	27	57	11	37	106	44	72	18	39	44	112	112	2045	
哺乳類補正個体数 ³⁾ 合計	5.32	12.95	3.09	0.74	3.12	2.63	4.74	9.60	1.53	2.86	0.71	2.95	2.10	3.52	4.24	1.55	2.67	4.36	1.66	3.50	0.67	2.27	6.50	2.70	4.42	1.12	2.42	2.73	7.13	6.96	3.73	
哺乳類種数合計 ⁴⁾	5	9	6	3	7	7	8	9	3	5	3	6	7	7	9	6	7	8	7	8	3	5	11	6	9	6	7	7	10	9	14	
ヤマドリ <i>Syrnaticus soemmerringii</i>		1				1										3	2	1		1				1		6				1	17	
キンバト <i>Streptopelia orientalis</i>								4			1							1					1	5			1					13
アカケラ <i>Dendrocopos major</i>												1																				1
カケス <i>Garrulus glandarius</i>																							3				4					7
トラツグミ <i>Zoothera dauma</i>																												1				1
クロツグミ <i>Turdus cardis</i>																		1														1
不明鳥類			1	1										1																		3
全個体数合計	108	274	59	15	63	57	117	172	31	58	14	63	44	75	89	28	47	72	27	58	11	38	113	45	72	24	44	45	112	113	2088	
全種数合計 ⁴⁾	5	10	6	3	7	8	8	10	3	5	4	7	7	7	9	7	10	9	7	9	3	6	13	7	9	7	9	8	10	10	20	

1) 連写の場合は、一連の撮影で写った最大個体数

2) 哺乳類と鳥類の種名・配列は、日本の哺乳類[改訂2版](2008)及び日本鳥類目録 改訂第7版(2012)に従った

3) 延べ撮影頭数/CN×10, 詳細は本文参照

4) 不明種は種数に含めていない